



2022年3月21日～2022年9月20日



「木曾川 コハクチョウ」当社社員撮影



株主のみなさまへ

平素は未来工業グループの事業運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の急速な拡大がみられたものの、まん延防止等重点措置等の行動制限が取られず、経済活動の正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、中国での経済活動抑制の影響、ウクライナ危機に伴う原油価格の高騰や急激な円安の進行等、先行きに対する不透明感は増しております。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、政府による住宅取得支援策や低水準の住宅ローン金利等が継続しており、新設住宅着工戸数は一部に弱さが見られるものの底堅い状況で推移いたしました。このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、期中に電材及び管材の価格改定を行ったこと等により、売上高は191億41百万円と前年同四半期に比べ9億48百万円(5.2%)の増収となり、第2四半期の売上高としては過去最高額を更新いたしました。利益につきましては、製造及び販売コストの削減に取り組んだものの原材料やエネルギー単価の高騰が収益を大きく圧迫し、営業利益は18億21百万円と前年同四半期に比べ1億20百万円(6.2%)の減益、経常利益は18億75百万円と前年同四半期に比べ36百万円(1.9%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億41百万円と前年同四半期に比べ42百万円(3.3%)の減益となりました。

また、2023年3月期の中間配当金につきましては、当社の財務状況や今後の経営環境等を総合的に勘案し、1株当たり25円、期末配当金につきましては1株当たり25円となり、年間配当金は50円となる予定であります。

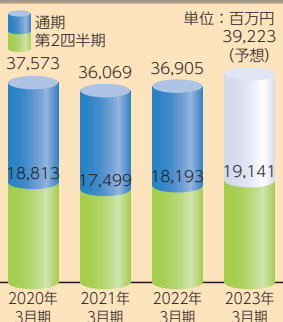
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
2022年11月

取締役社長
山田 雅裕

連結決算ハイライト

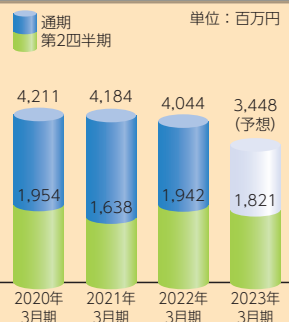
売上高

191億41百万円
前年同期比5.2%増



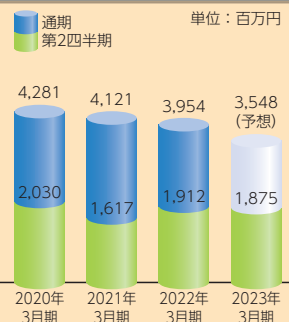
営業利益

18億21百万円
前年同期比6.2%減



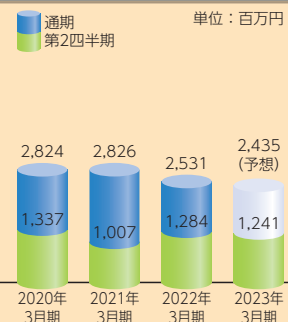
経常利益

18億75百万円
前年同期比1.9%減



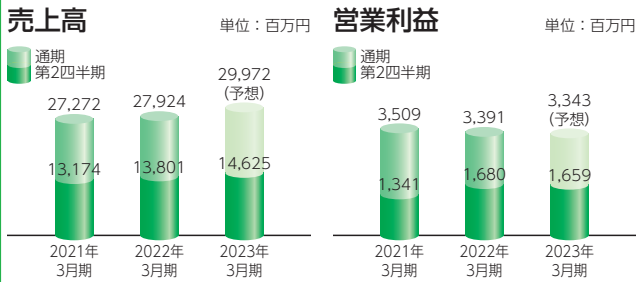
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

12億41百万円
前年同期比3.3%減



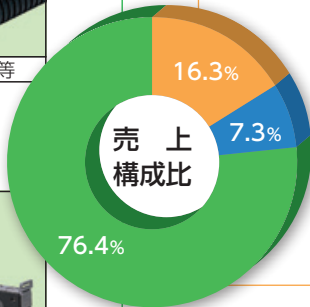
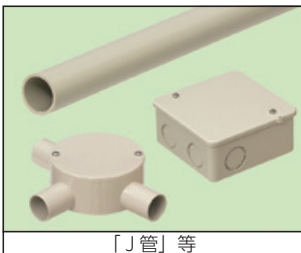
セグメント別の概況

電材及び管材事業



製品用途

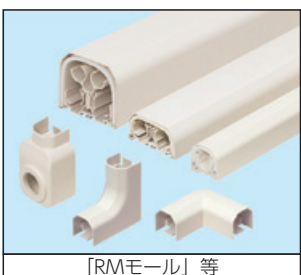
電気配線を保護するための樹脂管やその接続用部材
スイッチやコンセント等を取り付けるためのボックス
給水給湯用樹脂管・継手・水栓ボックス



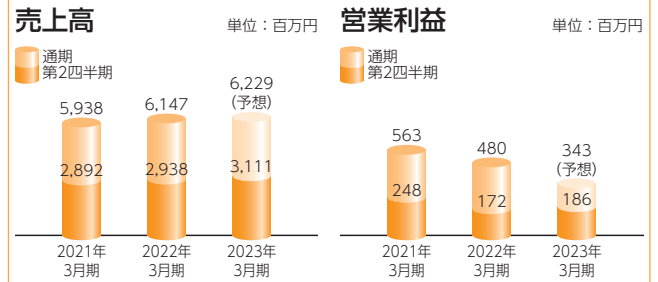
電材及び管材事業につきましては、建築工事現場において技能労働者の不足が叫ばれるなか、作業の省力化を目指した製品づくりとともに、さまざまな現場に適した多種多様な製品展開を進めることにより、業界の支持を得ております。

施工性に優れた合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキSS」等が堅調に推移したことに加え、硬質ビニル電線管「J管」とその附属品等が増加したことにより、電線管類及び附属品が増加しました。工具ではCVケーブルの被覆を簡単できれいに剥ぐことができ、通信機器（5G等）の電源工事に最適なピーラー「トリッパーCV」などの作業省力化工具が増加しました。また、期中に価格改定を行ったこと等により、売上高が146億250万円と前年同四半期に比べ8億230万円（6.0%）の増収となりました。

営業利益は製造及び販売コストの削減に取り組んだものの原材料やエネルギー単価の高騰が収益を大きく圧迫し、16億590万円と前年同四半期に比べ200万円（1.2%）の減益となりました。



配線器具事業

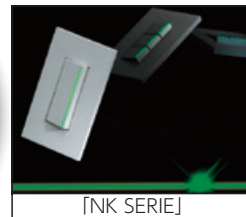


製品用途

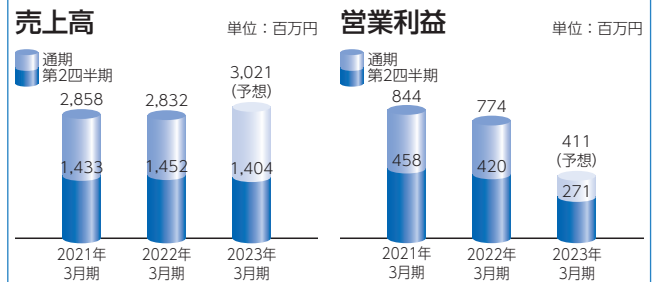
スイッチやコンセント等の配線器具

配線器具事業につきましては、電材ルートへの活発な営業活動により、デザインを一新した「J・ワイドスリムスクエア」等の配線器具が堅調に推移した結果、売上高が31億1100万円と前年同四半期に比べ1億7300万円（5.9%）の増収となりました。

営業利益は原材料単価の上昇等はあったものの、増収効果に加え高付加価値製品の売上比率増加により1億8600万円と前年同四半期に比べ1400万円（8.3%）の増益となりました。



その他の事業

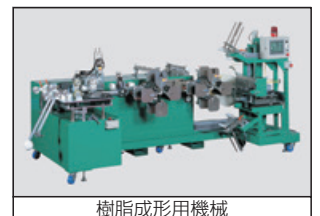
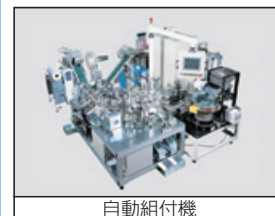


製品用途

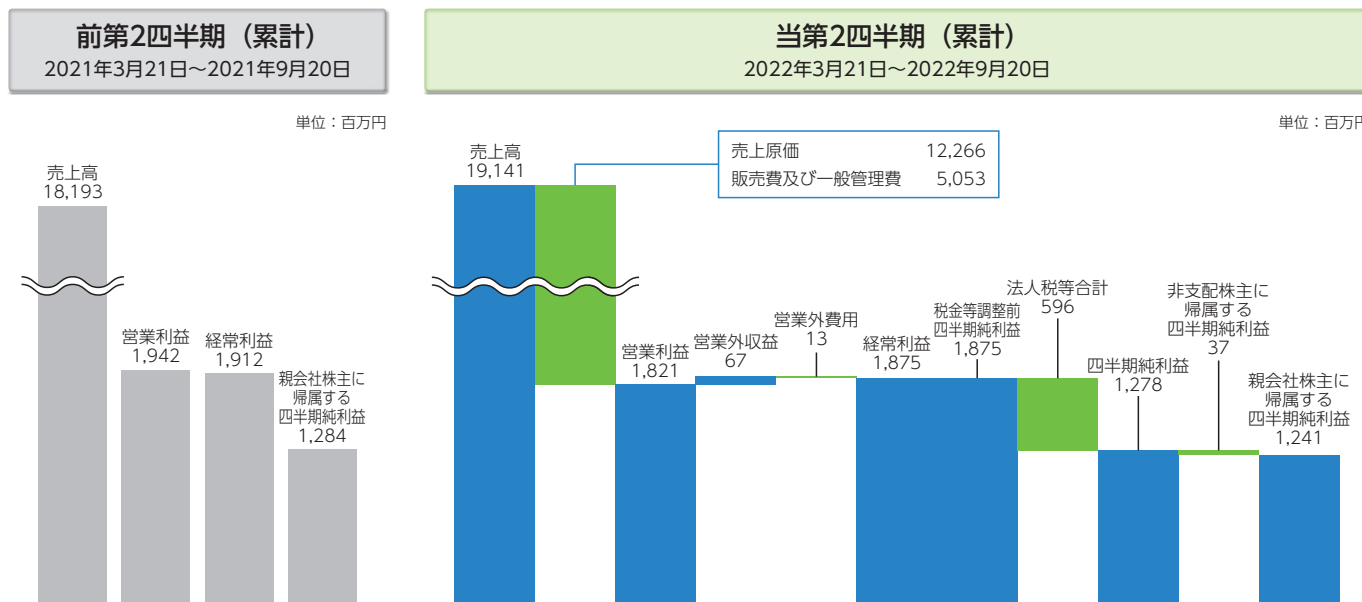
金型・機械の製作販売、建設業・データセンター事業・電気通信事業等

その他の事業につきましては、「省力化機械及び樹脂成形用金型」において、半導体等の資材が予定通り調達できず、生産に遅れが生じた影響から出荷量が減少した結果、売上高が14億4000万円と前年同四半期に比べ4800万円（3.3%）の減収となりました。

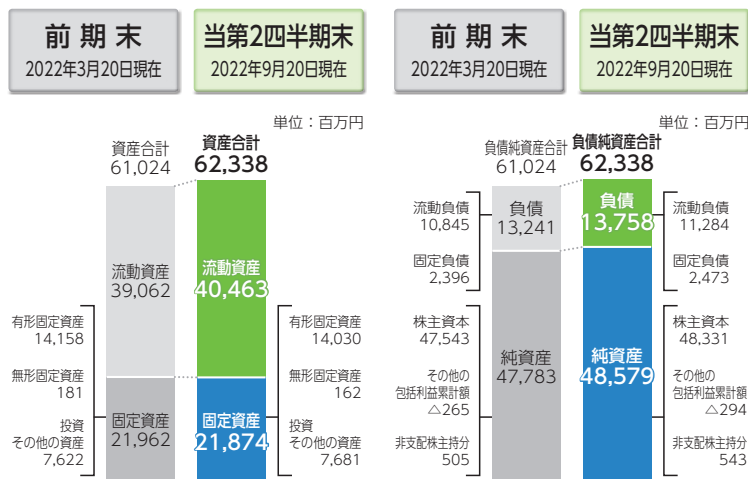
営業利益は資材価格の上昇等により2億7100万円と前年同四半期に比べ1億4800万円（35.5%）の減益となりました。



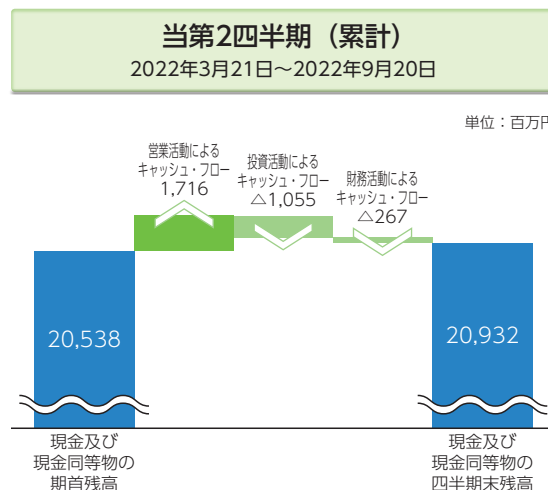
四半期連結損益計算書 (要旨)



四半期連結貸借対照表 (要旨)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書



※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主総会資料の電子提供制度と当社の対応について

当社は (2023年6月開催予定) 定時株主総会につきまして、議決権の行使が可能な株主さまに
今まで通り株主総会資料等を書面にて発送させていただきます。

なお、株主総会資料の**書面請求お手続きの必要はございません**。

■電子提供制度とは

従来、株主総会資料は書面にてお送りしていましたが、2022年9月1日の改正会社法により、株主総会資料をウェブサイトに記載し、当該サイトのアドレスを株主のみなさまに通知する方法に変更する制度です。
 (当社次回定時株主総会に対するお手続きは不要)

株主総会資料の電子提供制度に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル

電話 0120-696-505 (受付時間：土・日・祝日を除く平日 9:00～17:00)

会社概要等 (2022年9月20日現在)

会社の概況

商号	未来工業株式会社
本社所在地	岐阜県安八郡輪之内町楡保 1695番地の1
主要な事業内容	当社は、電気設備資材、給排水設備・ ガス設備資材等の製造販売を行ってお ります。
資本金	7,067百万円
従業員数	839名 (連結1,241名)

連結子会社

神保電器株式会社・未来精工株式会社・未来運輸株式会社
未来技研株式会社・未来化成株式会社・株式会社アミックスコム
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

役員

*取締役社長	山田 雅 裕
常務取締役	川瀬 渉
常務取締役	中島 靖
取締役	山内 弘 治
取締役	後藤 茂 之
取締役(社外)	磯部 隆 英
取締役(社外)	勝崎 視 美
取締役(社外)	竹内 裕 美

- (注) 1. *印は代表取締役であります。
2. 磯部隆英、勝崎視美及び竹内裕美の3氏は、監査等
委員である取締役であります。

株主メモ

事業年度	3月21日から翌年3月20日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月20日
中間配当金受領 株主確定日	9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
公告方法	電子公告 (公告掲載URL https://www.mirai.co.jp/)

*ただし、電子公告によることができない事故、その他
のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞
に公告いたします。

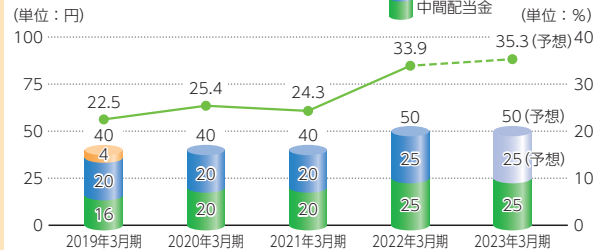


岐阜県安八郡輪之内町楡保1695番地の1
【お問い合わせ先】 総合企画部経営企画課 TEL : 0584-68-1200

株主還元

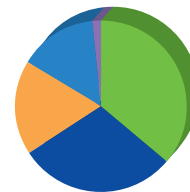
株主のみなさまに対する利益還元の基本方針は、業績及び健全な財務体質の維持と配当の永続的な安定性を総合的に勘案しながら配当水準の向上に努め、維持できるよう努める所存であります。また、留保する利益の一部を研究開発や生産設備等への投資に充当してまいります。

配当金・配当性向の推移



株式の状況

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式7,603,950株を含む)	25,607,086株
株主数	3,902名



所有者別分布状況 (%)	
個人・その他	36.2
自己名義	29.7
その他の国内法人	17.9
金融機関	14.6
外国法人	1.6

大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
未来 A.K.O 株式会社	2,376	13.1
名古屋中小企業投資育成株式会社	1,495	8.3
清水 琴 子	1,134	6.3
未来社員持株会	1,034	5.7
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	892	4.9
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (株式付ESOP信託口 75647口)	796	4.4
山 田 雅 裕	768	4.2
山 田 智 絵	768	4.2
清 水 陽 一 郎	713	3.9
大 澤 千 緒	652	3.6

- (注) 1. 当社は、自己株式7,603千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
なお、自己株式(7,603千株)には、株式付ESOP信託口・75647口が所有する当社株式(796千株)を含んでおりません。
2. 持株比率は自己株式(7,603千株)を控除して計算しております。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。